

# 座間市立東中学校研究発表会 令和4年11月2日

座間市立東中学校

校訓「生い立て 知恵と力」

学校教育目標  
優しく賢く美しく  
自らの可能性を切り拓く心豊かな生徒の育成

めざす学校像  
\*多様性やインクルーシブ教育の観点から、誰もが輝ける思いやりあふれる学校  
\*生涯学習が続けることのできる課題解決能力を身につけられる学校  
\*家庭・地域との相互理解・協力を図り、信頼にたえる学校  
\*教職員が協力的で、組織的に教育活動が展開できる学校  
\*働き方への意識改革を進め、タイムマネジメントを実現する学校

めざす生徒像  
「夢をもつ」 夢を叶え、知恵と力(知)を  
「自ら学ぶ」 自ら学び、主体的に、探究的に  
「思いやる」 思いやり、思いやりあふれる  
「鍛えよる」 鍛えよる、磨きあふれる

めざす教師像  
「情熱」 情熱、情熱を燃やせる  
「信頼」 信頼、信頼を築ける  
「笑顔」 笑顔、笑顔あふれる  
「高成長」 高成長、高成長を続ける

学校教育目標を具現化に向けた4つの力

1. 学力向上をめざした養育力 (長に学び続ける学校)  
\*基礎・基本の定着  
\*ユニバーサルデザインの推進  
\*自学自習の徹底  
\*GIGAスクール構想による授業革新
2. 生徒による自治活動力 (感懐と実働あふれる学校)  
\*自己指導能力  
\*自治会、自治会連合会との連携  
\*集団行動からの絆づくり  
\*自立から社会貢献への実践
3. 教職員の組織力と機動力 (一枚岩の強靱な学校)  
\*共通理解・意識の徹底  
\*全教員連帯の空動  
\*生徒指導・支援の緊密化  
\*繋がる・結ぶる・弁える
4. 地域・家庭との協働力 (地域とともにある学校)  
\*家庭・地域との信頼関係の構築  
\*情報化の推進・活用  
\*PTA活動への連携と協力  
\*コミュニケーションスクールの開設

学校教育目標

授業と評価のつながりを  
教員自身が十分に意識する



授業時間の中で、生徒の  
活動を評価すること  
(授業内評価)の必要性

- 教員自身の授業改善
- 生徒自身が新たな目標と手立てをみつけることができる

研究仮説

研究テーマ  
授業内評価  
方

~生徒の「?  
「!(感動)」

研究発表準備委員会

研究部会

校内研究会

- ①主に「知識・技能」に関する  
授業内評価の方法と活用
- ②主に「思考・判断・表現」に関する  
授業内評価の方法と活用
- ③主に「主体的に学習に取り組む態度」に関する  
授業内評価の方法と活用

研究組織

公開授業

週公開授業



- 週1回程度の研究部会
- 月1回程度の校内研究会
- 代表授業の実施  
(全員で参観  
講師による指導助言)



- 全員が公開授業を実施
- 東中学校学習指導案を作成
- 「良い点」と「改善点」を付箋を用いて意見交換